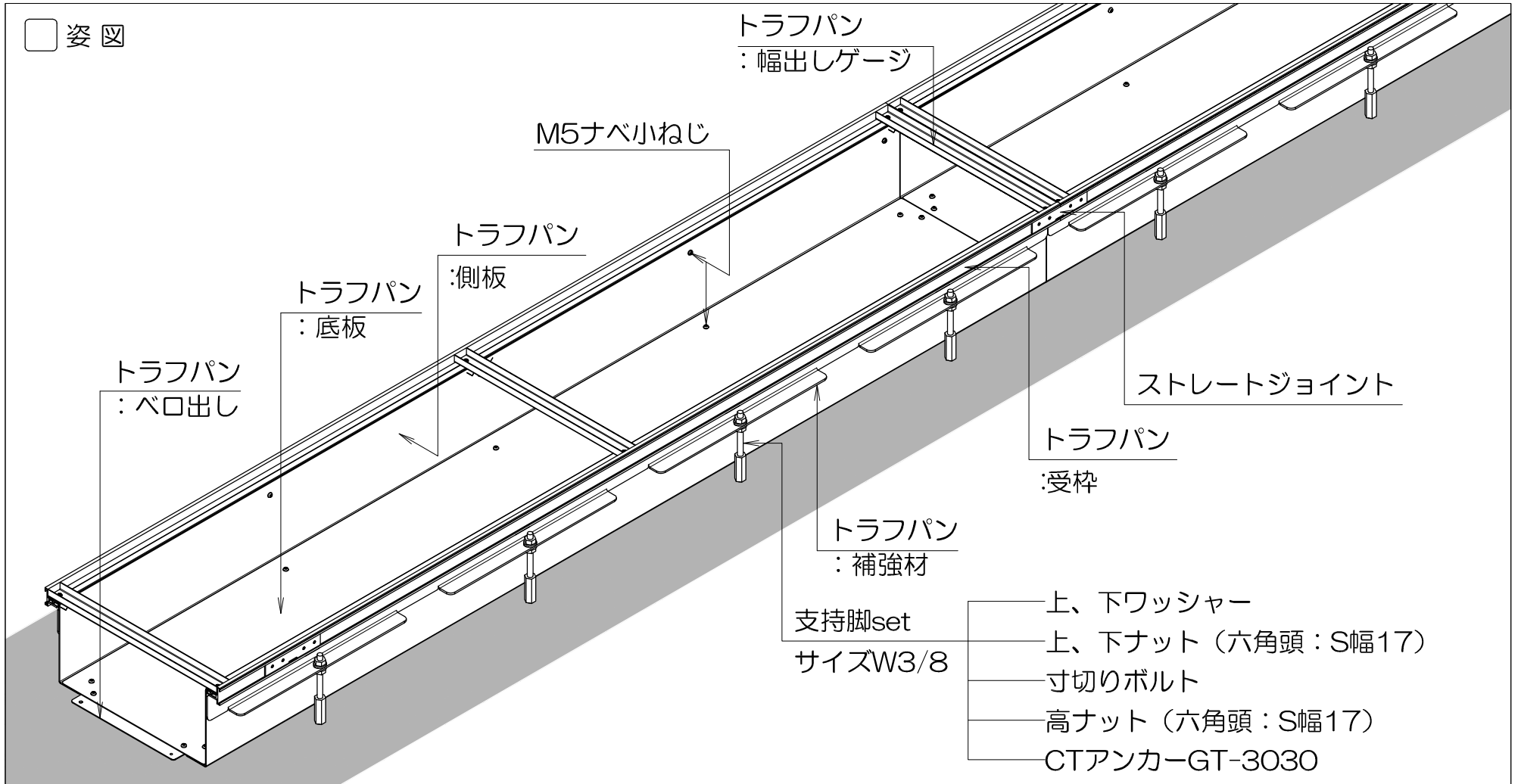


支持脚付き配線ピット用トラフパン<S-TPA> 施工手順書

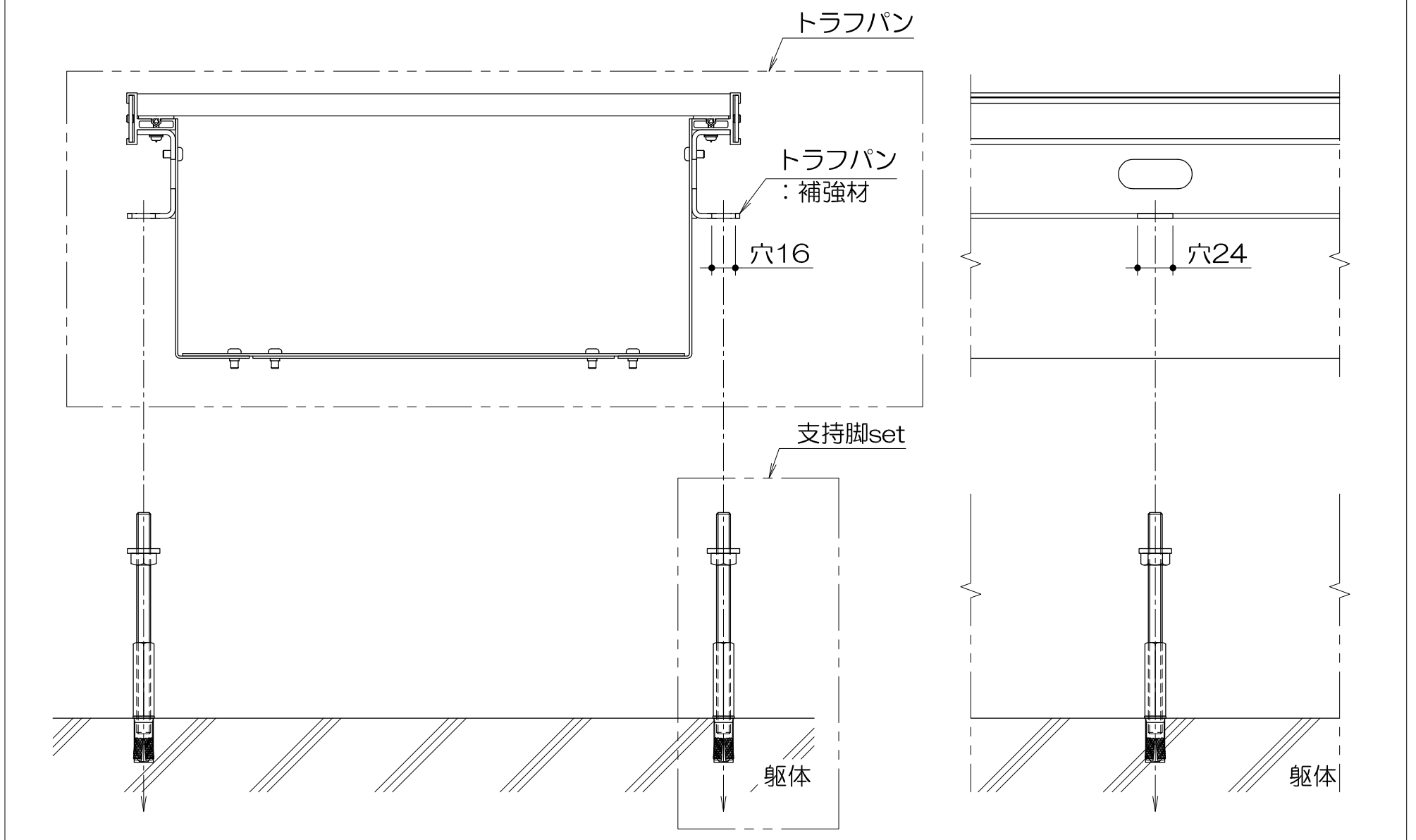
この度はお買い上げいただき誠にありがとうございます。
 必ず納入図と一緒に、この施工手順書をお読み頂き、正しく施工しご使用ください。
 施工は、安全面に十分配慮して行って下さい。
 ※「トラフパン：幅出しゲージ」は、ピット蓋設置時まで取り外さないでください。
 ※「トラフパン：底板」の上には乗らないでください。
 本紙を保管いただき、末永くご愛用いただきますようお願いいたします。



■ 1【支持脚setの施工】

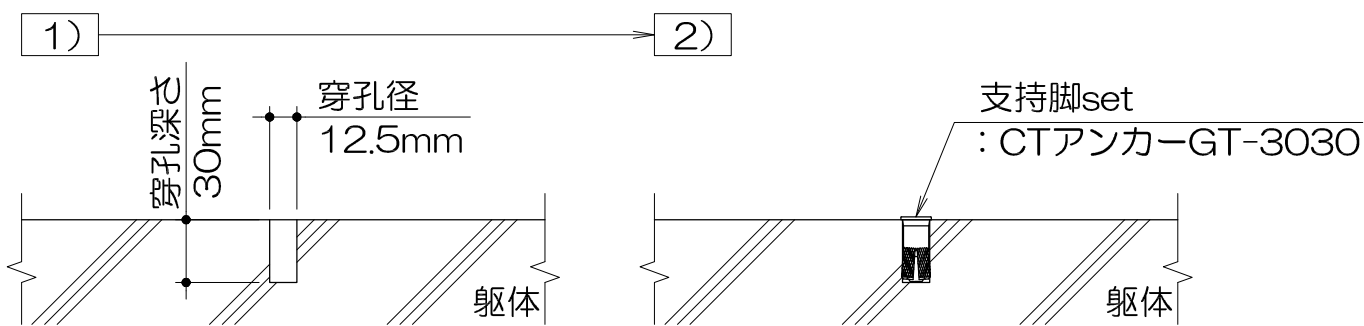
□ 1-1：「支持脚set」施工位置

1) 「トラフパン：補強材」の長穴16x24の穴心にあわせ躯体に「支持脚set」を施工します。



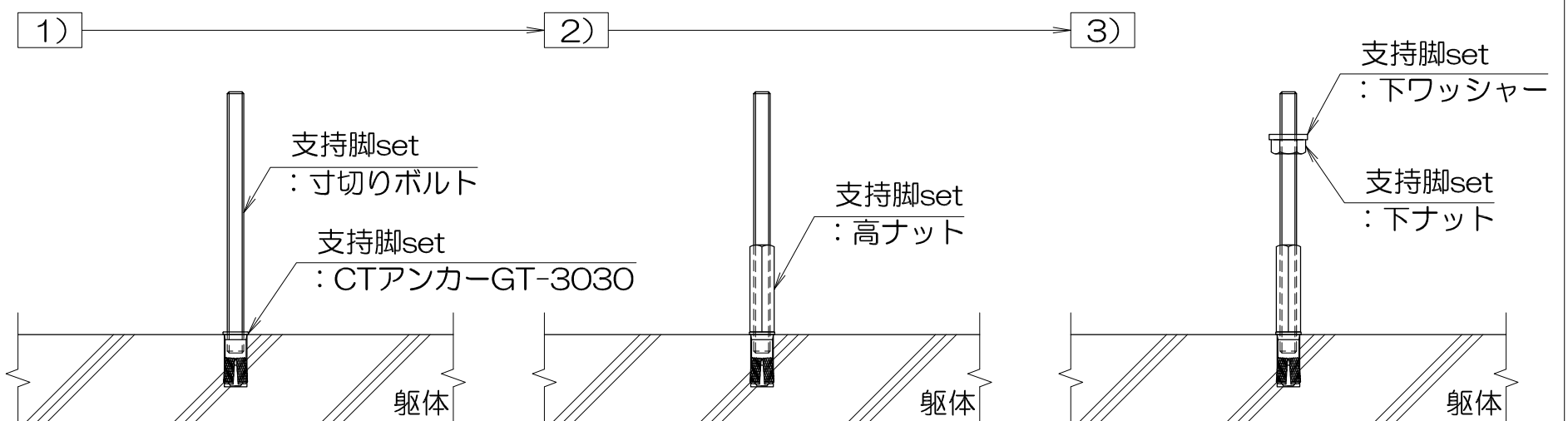
□ 1-2：躯体に、「支持脚set：CTアンカーGT-3030」を打ち込みます。

- 1) 躯体に、穿孔径12.5mm、深さ30mmを穿孔します。
- 2) 孔を清掃し、「支持脚set：CTアンカーGT-3030」を挿入し打ち込みます。



□ 1-3：□ 1-2で施工した「支持脚set：CTアンカーGT-3030」に、「支持脚set：寸切りボルト」等を取付けます。

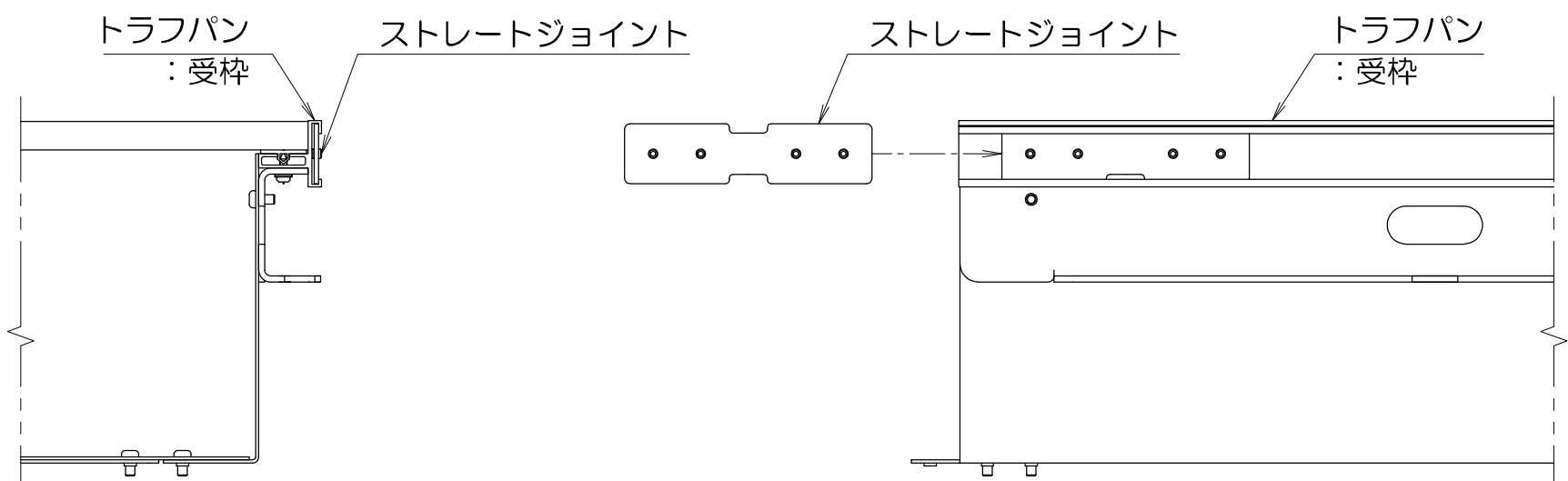
- 1) 「支持脚set：CTアンカーGT-3030」に、「支持脚set：寸切りボルト」をねじ込みます。
- 2) 「支持脚set：寸切りボルト」に、「支持脚set：高ナット」をねじ込み締め付けます。
※製品全高呼称H=130は無しです
- 3) 「支持脚set：下ナット」を、「支持脚set：寸切りボルト」にねじ込み、「支持脚set：下ワッシャー」を入れ仕上げレベルにおよそ合う位置までねじ込み調整します。



■ 2【支持脚にトラフパンを施工】

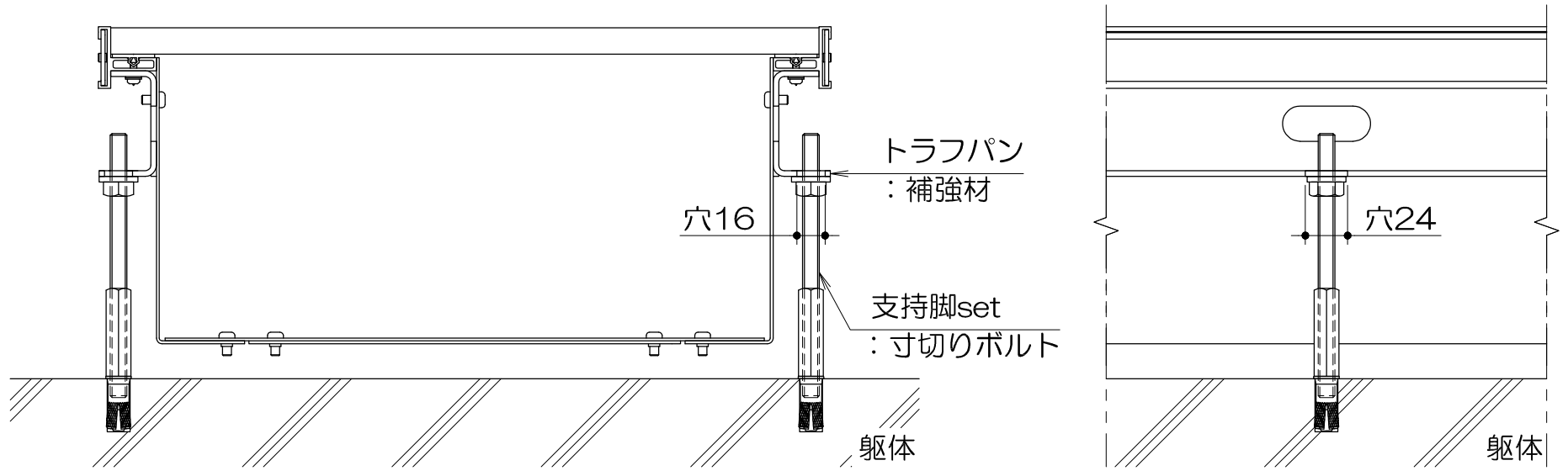
□ 2-1：「トラフパン：受枠」に、「ストレートジョイント」を仮入れします。※「トラフパン：受枠」を連結する部品です

- 1) 「トラフパン：受枠」端部から、スライドさせ仮入れします。



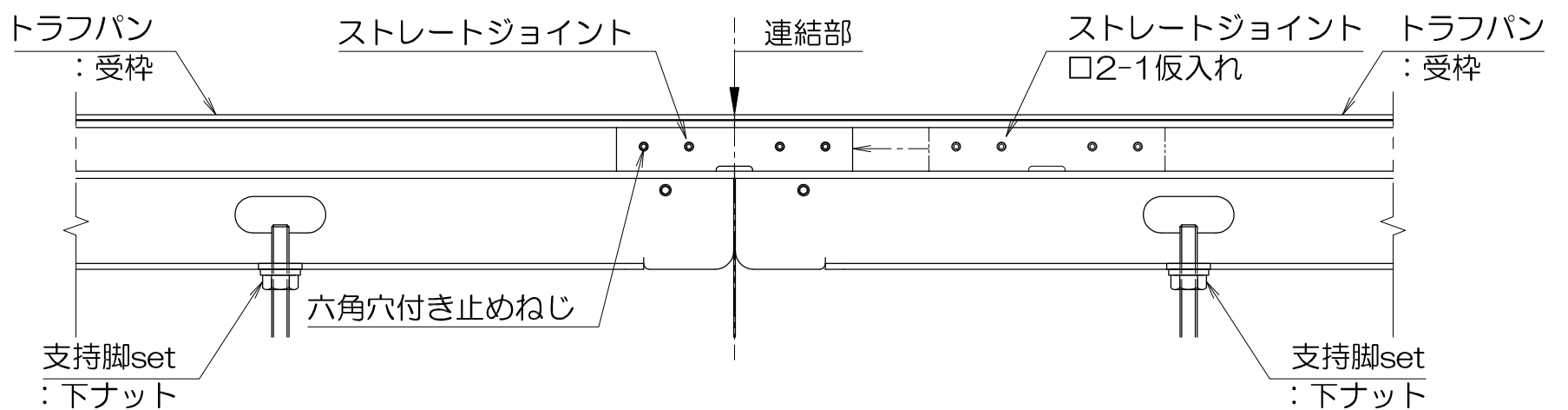
□ 2-2: ■ 1で施工した「支持脚set」に、「トラフパン」を取付します。(※ □ 1-1: 施工位置の図も参照下さい)

1) 「支持脚set: 寸切りボルト」に、「トラフパン: 補強材」の長穴16x24を入れます。



□ 2-3: 「トラフパン: 受枠」の連結します。

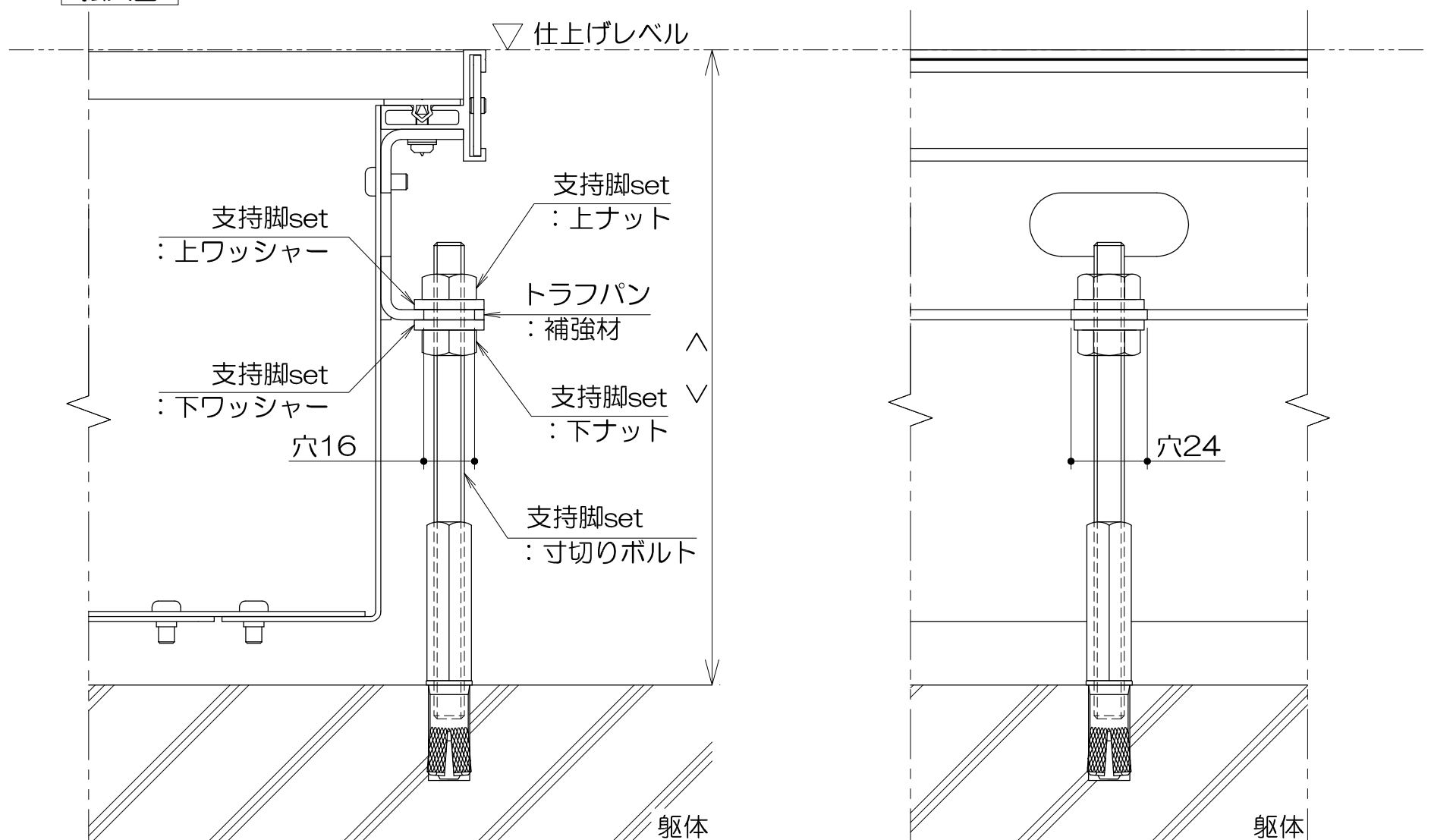
- 1) 「支持脚set: 下ナット」を回し、「トラフパン: 受枠」の連結部の天端を合わせます。
- 2) 「トラフパン: 受枠」連結部に、□ 2-1で仮入れした「ストレートジョイント」をスライドさせます。
- 3) 「ストレートジョイント」の、「M5六角穴付き止めねじ」を締めつけ固定します。



□ 2-4: 仕上げレベル合わせと、「トラフパン」と「支持脚set」の固定をします。

- 1) 「支持脚set: 下ナット」を回し、仕上げレベルを合わせます。
- 2) 「支持脚set: 寸切りボルト」に、「支持脚set: 上ワッシャー」を入れ「支持脚set: 上ナット」をねじ込みます。
- 3) 仕上げレベルのズレに注意し「支持脚set: 下ナット」を固定し、「支持脚set: 上ナット」を締めて固定します。

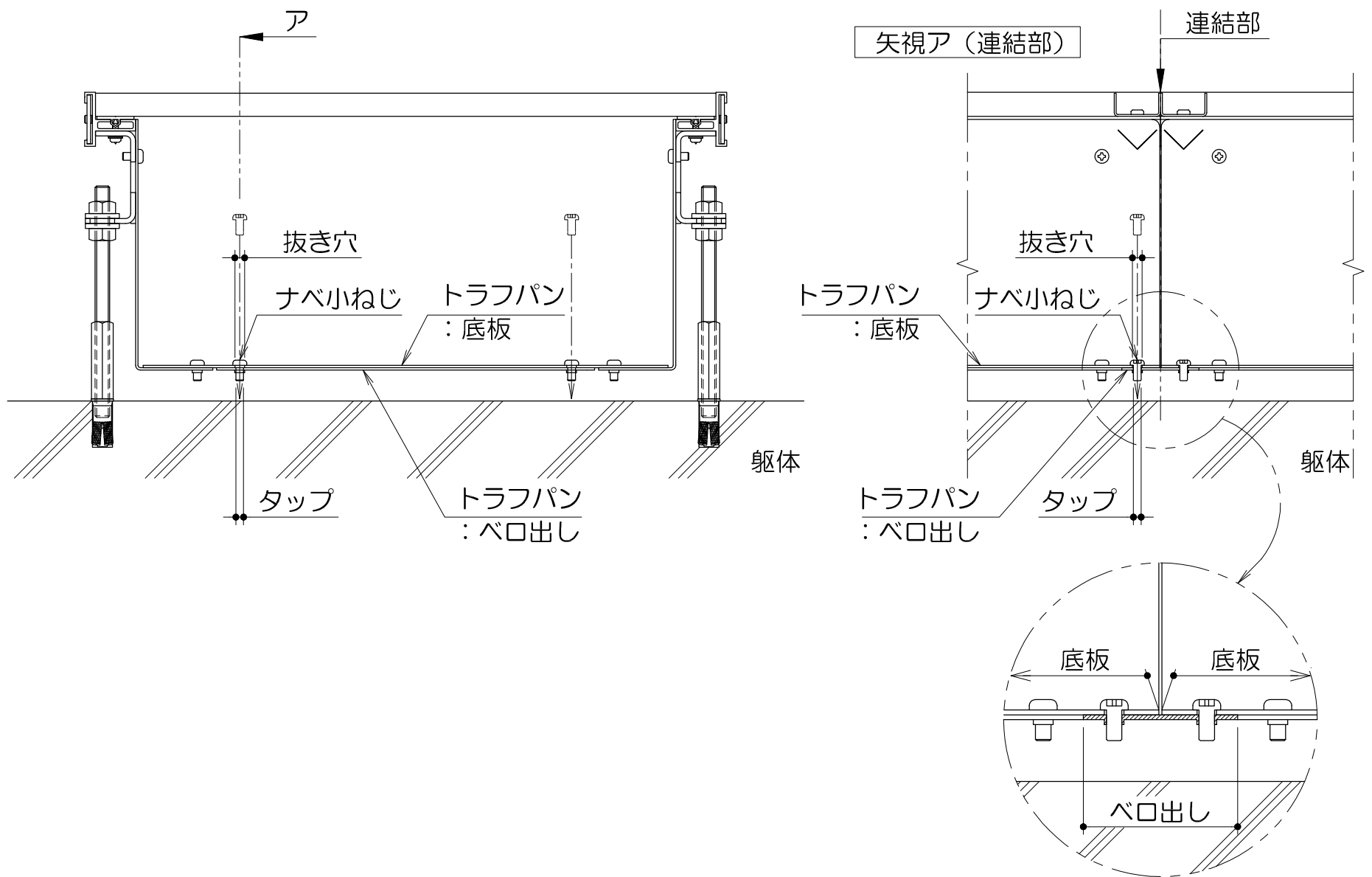
拡大図



■ 3【「トラフパン：底板」の連結】

□ 3-1：「トラフパン：ベロ出し」にて連結します。

1) 「トラフパン：底板」抜穴と、「トラフパン：ベロ出し」のタップを、「M5ナベ小ねじ」で締め付け固定します。



■ 4【組付け部の緩み確認、締め直し】

□ 4-1：「トラフパン」部「M5ナベ小ねじ」の確認、締め直しをします。

□ 4-2：「支持脚set」部の確認、締め直しをします。